

# 熊本県インテリアコーディネーター協会 設立30周年記念

— 熊本デザインフォーラム —

## デザインによる生活空間への未来創造



プロダクトデザイナー  
大阪芸術大学デザイン学科教授  
喜多俊之氏



デザインスケッチ



WAKAMARU 2002  
Mitsubishi Heavy Industries



WINK 1990 CASSINA

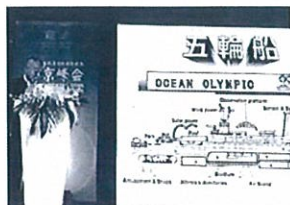
熊本での近年の自然災害の経験は、これからの生活空間を考えるうえで、改めて『自然と人間』の関係性を見つめ直す機会となりました。

今回のフォーラムは、数々のユニークな作品で世界的に活躍されている、プロダクトデザイナーの喜多俊之氏にデザインの発想の展開をお話いただきます。アジアの代表的な天然素材である“竹材”によるエコデザインや、ロボットのデザインなど興味深い内容は、新たな生活空間創造へのヒントが盛りだくさん。

また、同時講演の『自然災害国家の防災デザイン発想』は、防災デザイン教育という新たな視点から、国内外で講演を行う、九州産業大学名誉教授の網本義弘氏に、発想の数々をお話いただきます。どなたでも楽しめて役に立つフォーラムへ、お気軽にご参加ください。

発想工学研究所主宰  
九州産業大学名誉教授

網本義弘氏



主催：熊本県インテリアコーディネーター協会  
共催：インテリア産業協会 九州支部



### プログラム

プロダクトデザイナー

喜多俊之氏

◆講演テーマ

《デザインによる生活空間への未来創造》  
60分

九州産業大学名誉教授

網本義弘氏

◆小講演テーマ

《自然災害国家の防災デザイン発想》  
40分

参加者からの提案、質疑  
20分

2019年11月24日(日)

ANA クラウンプラザホテル熊本ニュースカイ

開始 18:30 ~ 終了 20:30  
(受付 18:00 ~)

参加費 (税込) : 一般 1,500 円  
学生 1,000 円

\* 定員 : 申込順 150 名



【お問い合わせ・お申し込み】事務局 TEL: 080-1534-8899 FAX: 096-353-2985 (裏面下に FAX 送信フォームあり)

熊本県インテリアコーディネーター協会 HP: kuica.net

FB: 熊本県インテリアコーディネーター協会

いずれかの方法でお申し込みください、その後事務局から受付完了のハガキをお送りいたします。参加費は当日お支払いください。

き た としゆき  
喜多 俊之

プロダクトデザイナー  
大阪芸術大学デザイン学科教授

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動を始める。イタリアやドイツ、日本のメーカーから、家具・家電・ロボット・家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品の多くがニューヨーク近代美術館、パリのポンピドーセンターなど世界のミュージアムに永久収蔵されている。また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、及びクリエイティブ・プロデューサーとして多方面で活躍する。最近では、竹材をフラット加工することによる新たな竹デザイン製品の開発も行う。国際見本市「Living & Design」ディレクター。暮らしのリノベーション「RENOVETTA プロジェクト」を提唱。上海万国博日本産業館プロデュース。大阪芸術大学教授。2011年、イタリア「黄金コンパス賞（国際功労賞）」受賞。2016年イタリア「黄金コンパス賞」の国際審査員を務める。

2017年、イタリア共和国より「功労勲章コンメンダトール」受勲。

2018年、特許庁より「知財功労賞」受賞。

著書：『デザインの力』、『地場産業+デザイン』、『デザインの探検』などがある。

あみもと よしひろ  
網本 義弘

発想工学研究所主宰  
九州産業大学名誉教授

東京教育大学（現 筑波大学）卒。在学中に日本の美術と現代工業の紹介を兼ねての世界一周旅行の中で、東西造形発想に興味を持つ。帰国後『ギリシャ讃歌』を出版。長年、九州産業大学で「空間デザイン」「発想論」を担当。西洋型「創造」に対し、日本型「発想」手段として『発想工学を知っていますか』の著作や、九州での「スペースワールド」や「アジア太平洋博」の提案なども行う。また、1986年からは、中国を中心にアジアデザイン運動への国際シンポジウムの講演や、著書『温故創新のアジアデザイン・パワー』、雑誌記事なども多数。また、阪神・淡路大震災の経験から、中国寧波での防災デザイン国際会議（2008年）で「アジア型耐震デザイン」、ユネスコ創造都市北京サミット（2013年）では「洋上オリンピック船」構想を発表するなど国内外で、自然大災害とデザイン発想を関連させた講演を行う。

### 申込 FAX 送信欄

本欄にご記入いただき A4 のまま FAX:096-353-2985 宛送信ください。  
FAX 到着後、事務局より受付完了ハガキをお送りいたします。

お 名 前

お 名 前

受付ハガキ  
送 り 先

受付ハガキ  
送 り 先

電 話 番 号

電 話 番 号